

# 公民館だより

発行元  
吉崎公民館  
福井県あわら市吉崎 8-34  
郵便番号 922-0679  
電話 0776(75)1205

平成27年9月15日発行【第358号】

題字：前衛書家「吉川壽一」先生

komin-yoshizaki@city.awara.lg.jp



## 『吉崎小学校校下合同運動会』

9月6日（日曜日）、吉崎小学校・金津こども園吉崎分園校下合同運動会が、橋本あわら市長、大代教育長はじめ多数の来賓をお迎えして盛大に行われました。

開会式の途中に非常にも雨が降り出し、グラウンドにての実施が大変厳しい状況と判断して場所を体育館に移動し、一部プログラムを変更して行われました。

児童・園児たちは、最後まで全力で取り組み大会のテーマ「声だせ！みんなと力出せ！」を披露してくれました。先生方や地域の方々の協力の下、子どもからお年寄りまで皆が笑顔で大きな声で応援をし、競技に参加して、とても楽しい運動会となりました。

また、普段なかなか忙しくてお会い出来ない地域の方々も、この運動会で多くの方々とお会いでき、交流を深めておられました。早朝より、多くの保護者・地域の方々がお越しいただき児童の演技に終始温かいご声援をいただきました。

心より感謝いたします。



お知らせ

10月7日（水曜日）運転者講習会 午後6時から 場所：吉崎公民館

## 吉崎っ子の頑張り！



児童・園児たちは、当日の本番に向け、先生と一生懸命練習を重ねてきました。

大きな声を出し、大いに盛り上がったエール交換では、赤組・白組とも団長を中心とした素敵なパフォーマンスが印象的でした。

「力いっぱい！綱引き」では、最後まであきらめない姿を見せてくれました。

「吉崎よさこい」では、全校児童・園児が息の合った動きを披露し、大きな拍手をいただきました。運動会の華、全校リレーでは、白組が勝利いたしました。今回の運動会は赤組の勝利に終わりました。

その差は僅差で、最後まであきらめない気持ちは、応援していただいた多くの皆さんの心に響いたことでしょう。

この生徒一人一人のがんばりが、今年も運動会成功の原動力となりました。保護者の皆さまには、練習中の励ましや本番でのご声援、本当にありがとうございました。

## 元気いっぱい、頑張りました！

9月6日（日曜日）、児童・園児たちの元気な声で校下合同運動会が始まりました。

園児にとっては初めての合同運動会です。

やる気満々の園児たちの、かわいらしさいっぱいの競技・発表、何度も何度も練習を重ねてきた

小さな体での頑張りの積み重ねが大きな輝きになっていました。

運動会、「楽しかったですか！」「最後まであきらめずに頑張りましたね！心も体も、また大きくなりました。

元気に躍動する姿に感動しました。みんなが頑張りのパワーをいただきました。



## 夏の終わりの地蔵盆

8月24日(月曜日)、春日町内にある小さな地蔵堂で夏の神事のひとつ地蔵盆がありました。地蔵盆は、古くから伝承されている行事で、お地蔵さまに飾りつけお供え物を備え子どもたちの健やかな成長を祈って行われます。

今では、主役の子どもたちも少なくなり、大人も集まる人がだんだん減ってきました

が、地蔵尊の前に屋台を組んで花やお菓子などの供物を備え、子どもたちはお菓子を食べながらゲームなどの遊びやクジ引きなどお楽しみ会で盛り上がっていました。地域の子どもたちにとっては、夏の楽しみのひとつになっています。しのびよる少子化、習慣も時代と共に変わりつつありますが、失われつつ地域社会の行事を守っていくためにも、この地蔵盆も大切に受け継がれていってほしい習慣です。

こうして夏の終りの地蔵盆が終わると、夏休みも1週間ぐらいです。



の石仏を建立し、これらの石仏群を吉崎では、「岩崎観音」の愛称で呼び親しまれています。

日没とともに観音堂に置かれた提灯に灯がともされ、ほんのりと光る灯明で幻想的な雰囲気の中、集まった人々は無病息災などを祈願していました。岩室の中に祀られている観音様は、誰もが求めている心の中の風景です。また地域の人たちには永遠のふる里といった感じの場所となっています。

## 岩崎観音祭例祭

8月18日(火曜日)長い夏の終り、朝夕はめっきり涼しくなるころ、岩崎町内の岩室に安置した岩崎観音堂前で観音祭が行われました。

この観音様は幕末慶応の頃に、水上安全・家内幸福を願い建てられました。

岩室にまつられている蓮如ゆかりの石山観音・如意輪観音・普賢菩薩・子育て観音・知恵の文殊菩薩・薬師観音・勢至菩薩など、海上安全の船霊宮

の石仏を建立し、これらの石仏群を吉崎では、「岩崎観音」の愛称で呼び親しまれています。

日没とともに観音堂に置かれた提灯に灯がともされ、ほんのりと光る灯明で幻想的な雰囲気の中、集まった人々は無病息災などを祈願していました。岩室の中に祀られている観音様は、誰もが求めている心の中の風景です。また地域の人たちには永遠のふる里といった感じの場所となっています。



第一回鹿島の森伝説  
越前・加賀県境綱引き  
日時 10月18日(日曜日)  
10時~15時  
会場 県境の館前特設会場  
両県に伝わる「神話」越前の男神様と加賀の女神様の鹿島の森をめぐる綱引き合戦をベースとして、あわら市と加賀市と吉崎地区の観光活性化を深める為に行います。  
◎ 参加チーム募集中  
参加申し込み先 あわら市観光協会  
電話 0776-78-6767  
お問合せ先 吉崎公民館  
電話 0776-75-1205

## あわら・三国の体験プログラム『うららん2015』

歴史・食・文化など地域資源を活用した体験プログラム『うららん2015』が、9月26日（土曜日）から10月25日（日曜日）までの1ヶ月間展開されます。

うららん2015とは、あわら・三国地区にある歴史・文化・食・自然や温泉という資源を生かした多彩な体験プログラムを集約し、実施する地域活動です。地元ガイドさんの案内で自然・歴史を巡ったり、地産の食を楽しんだり、地元の人と交流しながら地域のさまざまな豊かさを感じていただくなど、景観や温泉だけでなく、知ってるようで知らない地域の魅力を、28のプログラムの中に詰め込み、楽しい体験プログラムをご用意してお待ちしています。

地域の皆さん、旅で訪れた皆さん、是非「うららん2015」に参加して地域の素晴らしさを体験して下さい。パンフレットは吉崎公民館に設置・配布しています。予約開始は9月10日（木曜日）9：00からです。

### 【観光ガイドと歩いてみませんか？】

#### ■ プログラム12 県境スポットを巡る！

【吉崎の歴史と県境のミステリースポットを探ろう】

約540年前に蓮如が開いた「馬場大路」（参道）から吉崎御山、鹿島の森、越前加賀県境の館を巡ります。[県境弁当・茶菓子付]

◎開催日時 9月29日（火曜日）  
9：30～13：00

◎料金 2、800円

◎集合場所 吉崎公民館

◎定員 15名（最小催行人数5名）

◎持ち物 タオル・飲み物・虫除け・帽子

◎備考 長袖シャツ・長ズボン等歩きやすい服装・中学生以上で4km程度歩ける人

◎ご予約・お問合せは、吉崎公民館（吉崎語り部の会事務局）

TEL 0776-75-1205



#### ■ プログラム4 緑と湖騒に囲まれた古道を歩む

【自然の中で自分探しをしませんか？】

◎開催日時 10月6日（火曜日）・22日（木曜日）

◎料金 3、500円

◎集合場所 あわら温泉湯のまち広場芦湯前  
（あわら市温泉1-1）

◎定員 15名（最小催行人数5名）

◎持ち物 バスタオル・飲み物

◎備考 長袖シャツ・長ズボン・歩きやすい服装・小学生高学年以上で6km程歩ける人

◎ご予約・お問合せは、吉崎公民館 TEL 0776-75-1205



## シリーズThe時代『吉崎の変遷を辿る』～四八字の春日山と八字の春日神社①



吉崎の春日神社は、もと四八字春日山にあった。その四八字は、細呂木寄りの所で今は山と畑になっているが、以前はその畑に社の礎石も散らばっていたし、幟建という地籍名も山代山中ゴルフ場(片山津ゴルフ倶楽部)の裏側辺りに残っている。500年前の蓮如上人在世の頃、ここに春日神社があった。諸神諸仏を大切にした上人のことであるから、お宮の前を通られた時はいつも敬拝されたことであろう。

吉崎の春日神社は、その後江戸時代の天保11年(1840年)に、現在地の吉崎村八字宮ノ森に遷座されて、昭和15年(太平洋戦中1940年)に、盛大に春日神社遷宮100年祭が行われた。

今の吉崎の春日神社の鳥居に、元禄14年(1701年)と彫ってあるが、この鳥居は春日山から移したもので、こんな古い元禄鳥居は、県内でも滅多に見られない貴重な遺産である。

## 【吉崎再発見】 移動商家の北前船と取引先の問屋 — 3 —

千石船の建造費も高かった。吉崎に新造船請帳が四帳現存しているが、船一石について約一両とみられ、千石船第二天神丸新造船請帳(文久2年)によると、総船費九百九十両である。しかも荒海を航海するため危険が常につきまとい、一艘の船が破船すると、船主は船代、乗組員の死、その家族の世話、積荷の損とその負担は大きかった。

また乗組員は板子一枚に生死をかけて、北海の荒波をのりこえ、財と文化を地元へもち帰ったが、北陸生まれの船乗りのみがなし得た不屈の根性の根元は、風土に培われた忍耐力と、蓮如上人から伝承された死をも恐れぬ信仰心の強さがあったからであろう。

古老の話に「押切湊四浦のいろは、四十八艘が舳路をつらねて大阪へ米を運んだら、大阪の米相場は下落する」と語り伝えたというが、まさに四浦の千石船の持船を総合すると、この吉崎が北陸一を誇った北前船の根拠地であり、その財力によって吉崎の繁昌がささえられたといっても過言ではなからう。

※8月号【吉崎再発見】に関するお詫びと訂正について 誤：約二千両の純益 訂正：約一千両の純益



## 福井もっとしっとこ(8)

勝山で発見された全長約10メートルの竜脚類で、学名に「福井の巨人」の意味がある恐竜は、次のうちどれか。

- A フクイサウルス・テトリエンシス
- B フクイラプトル・キタダニエンシス
- C フクイティタン・ニッポネンシス
- D カマラサウルス

(答えは8ページ)



<フクイティタン・ニッポネンシス>

# 北潟湖フォーラム “みんなで語ろう北潟湖の未来”

開催日時 平成27年11月8日(日曜日)  
 午前9時～午後3時  
 開催場所 あわら市湯のまち公民館  
 参加費 1人 500円(昼食代・保険料)  
 申込み先 あわら市市民福祉部市民生活課  
 (申し込みが必要です)  
 TEL0776-73-8018  
 FAX0776-73-5688  
 Eメール [shimin@city.awara.lg.jp](mailto:shimin@city.awara.lg.jp)  
 URL <http://www.city.awara.lg.jp/>

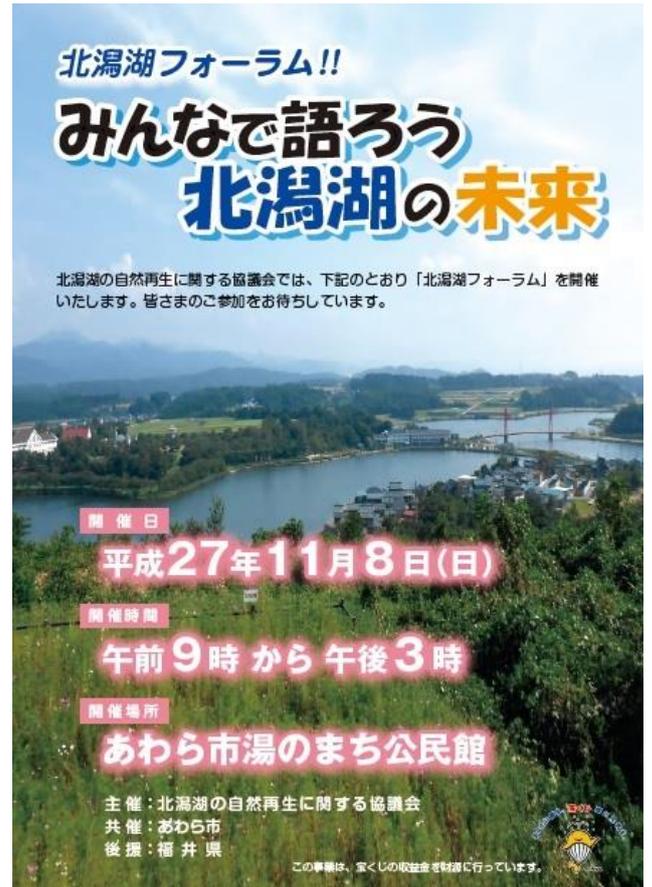
日程 <午前の部> 午前9時～正午  
 ◎北潟湖めぐり

### 1コース

里山と原生林が混在する北潟国有林散策→あわら夢車公園

### 2コース

北潟湖と日本海 船上から見る風景



### 3コース

北潟湖の宝！魚類&ヨシガモウオッチング

<午後の部> 午後1時～午後3時

- 13:05～13:35 活動発表
- 13:40～14:20 基調講演
- 14:30～15:00 語ろう会

<展示等コーナー>

<地元の食材試食コーナー> (さつまいも、なし、柿、しじみ汁)

※詳細については、市役所市民生活課 (0776-73-8018) まで、お問い合わせ下さい。

- ＜参加費＞ 1人 500円(昼食代・保険料)
- ＜自己責任＞ 参加を希望される方は、健康面を含め各自の自己責任において参加申込みをお願いします。
- ＜申込期限＞ 10月15日(木)午後5時まで
- ＜申込み先＞ あわら市市民福祉部市民生活課  
 TEL (0776) 73-8018 FAX (0776) 73-5688  
 Eメール [shimin@city.awara.lg.jp](mailto:shimin@city.awara.lg.jp) URL <http://www.city.awara.lg.jp>
- ＜駐車場＞ あわら市湯のまち駅前南口駐車場(公民館隣)をご利用ください。
- 集合時間・集合場所等の詳細につきましては、後日、参加申込者までお知らせします。

【内容】

**午前の部** 北潟湖めぐり 10:00～12:00 (小雨決行)  
 ※各コース、バスで送迎いたします。

コース	内 容	定 員
1コース	里山と原生林が混在する北潟国有林散策 →夢くるま公園から見る北潟湖	30名
2コース	北潟湖と日本海 船上から見る風景 ※雨天時・強風時の場合は中止となります。その場合、1コース・3コースに振り替えさせていただきます。	30名
3コース	北潟湖の自然・北潟湖の宝！魚類&ヨシガモウオッチング	30名

**昼 食** 12:00～13:00  
 特産品試食  
 ●蕎麦金時 ●さつまいも ●焼き芋 ●なし ●柿 ●しじみ汁

**午後の部** (午後の部のみ参加の方は無料です)  
 <活動発表> 13:05～13:35  
 北潟小学校児童・あわらの自然を愛する会(環境団体)  
 <基調講演> 13:40～14:20  
 演題 「さとやま・さとうみの自然再生と地域の未来」  
 講師 東京大学総合文化研究科 准教授 吉田 丈人氏  
 <語ろう会> 14:30～15:00

※会場に展示する写真を募集いたします。  
 北潟湖の風景や北潟湖での暮らした様子などがわかる写真をお持ちの方は、下記までご連絡ください。  
 【連絡先】市民生活課 生活・環境G ☎73-8018 E-mail [shimin@city.awara.lg.jp](mailto:shimin@city.awara.lg.jp)

切取り線

＜申込用紙＞

氏名	性別	男	女	年齢	才
住所	連絡先 (TEL)				
【午前の部】 自然体験の中から、参加希望コースをお選びください。先着順とさせていただきます。希望者多数の場合、第1希望にならないことがありますので、ご了承ください。					
第1希望	コース	第2希望	コース	第3希望	コース

10月12日(月曜日・祝日)  
 今年の『あわらおもてなしウォーク』では、北潟湖を舟に乗って、吉崎参りが体験できます。詳しくは吉崎公民館までお問合せ下さい。

## 駐在さん、だぁ〜い好き！ —その37—

こんにちは、吉崎駐在所の宮越通安です。

平素は、警察行政各般にわたり多大なご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

### 1. 「特殊詐欺」に気をつけましょう。

オレオレ詐欺などの「特殊詐欺」被害が依然相次いで発生しています。特に高齢者から多額の老後資金を詐取る悪質なケースが続発し、本当に警戒が必要です。

福井県警察では特殊詐欺に対する検挙活動及び予防活動を強化しています。

吉崎駐在所としても、特殊詐欺の撲滅のため努めておりますが、もし不審な電話がかかってきたり、不安を感じた場合には下記連絡先までご連絡をお願い致します。

被害に遭う前に、いったん相手からの電話を切り、家族や警察に相談することが、特殊詐欺の未然防止には何より重要です。(連絡先：あわら警察署Tel 73-0110)

また、ご近所に「お一人暮らし」「体のご不自由な高齢者」「高齢者ご夫婦世帯」等がある場合には、ご近所様による声かけ合いをいただければ幸いです。何気ない雑談が高齢者を特殊詐欺被害から救うことがあると警察では考えています。

### 2. 泥棒が泥棒をあきらめる瞬間ベスト10 (総編集2)

好評をいただきました「泥棒が泥棒を諦める瞬間ベスト10」の連載が終了しました。総編集として今回は再度第1位から第5までを再掲載いたします。

犯罪に遭わないために重要なことは「ちょっとした用心」です。たとえば、①自転車に鍵をかける。②車に財布やバッグを置いたままにしておかない。③外出時には必ず鍵をかけるといったことです。

皆様一人一人の、防犯意識の高まりが犯罪を未然に防ぎ泥棒を撃退します。

#### ■ 泥棒が泥棒をあきらめる理由「ベスト10」(第1位から第5位まで)

- 第1位 近所の人にジロジロ見られた。(泥棒は必ず下見に来ています！)
- 第2位 ドアや窓に補助錠がついていた。
- 第3位 犬を飼っていた。
- 第4位 機械警備がついていた。
- 第5位 窓に丈夫な面格子がついていた。



### 【今月のことば】則天去私 (そくてんきよし)

我意に捉われない自然な生き方を理想とする人生観として解釈されています。

一言で言うと「運命に身をゆだねて素直に生きる」ということです。

運命に逆らい道徳にも反するような自分の欲望やこだわりを捨て去って生きる。

夏目漱石が晩年、理想とした言葉でその未完の大作「明暗(めいあん)」はそれを目指した作品とされています。

# 【ふるさとクロスワード】

\*答えの解った方は、公民館まで連絡して下さい。正解者には、年度末に素敵な賞品が当たる抽選券を差し上げます。(×切は10月8日)  
先月号の回答は、「ボウエン(望遠)」で、Aの「レンズ」でした。

**今月の問題**  
パズルの中のAからDの4文字を並び替えて組み合わせ、ある県名にして下さい。その県にある市は、下の3つのうちのどれでしょうか。  
( A ; 館林 B ; 水戸 C ; 草加 )

1		6	9		12	14
		7			13	
2	5			11		
3						
4			10			
		8				

**【よこのヒント】**

- ① ; 童謡「村まつり」。「村の鎮守の神様の～今日は楽しいおまつり日～ドンドンチャラドンチャララ～♪♪」、さて、あわら市吉崎地区の鎮守のある村社は？
- ② ; フランス・アミアン出身の砲兵士官で、小説『危険な関係』の作者は？
- ③ ; ことわざで、「良いことはとかく邪魔が入りやすいということ」。
- ④ ; 1、2、3、4、5、〇〇、7・・・
- ⑦ ; 仏像を眺める楽しさにも色々ありますが、仏像の「手の形」を覚えると楽しくなります。その、手の形には意味があって、そのことを「〇〇相」または、「〇〇」と呼びます。たとえば、右手を上げ、手を開いて指を伸ばし掌を見せる形を「せむい〇〇」といいます。
- ⑧ ; 手でつかんだりするために家具・器物などに取り付けたつまみ。「ドアの〇〇」
- ⑩ ; このみ。また、趣味や余技。芸事などに関する心得。このみ。つつしみ。節度。ふだんの心がけ。用意。「紳士〇〇」。
- ⑬ ; 細呂木から吉崎に向かう、通称「蓮如街道」。そこには、「キンメイチク」の群生があります。あわら市の指定文化財(天然記念物)になっています。「キンメイチク」は、〇〇の一種です。

**【たてのヒント】**

- ① ; 別名「木戸孝允」。日本の武士(長州藩士)、政治家。吉田松陰の教えを受け、尊王攘夷派(長州正義派)の中心人物となり、明治維新に活躍した。NHK大河ドラマ「花燃ゆ」では、東山紀之がその役を演じている。
- ⑤ ; 「色即是〇〇」。般若心経にあるこの言葉の意味は、「この世の万物は形をもつが、その形は仮のもので、本質は〇〇であり、不変のものではない」ということです。
- ⑥ ; 道路に沿って並べて植えてある樹木。
- ⑨ ; 大麦、ライ麦、ジャガイモなどを原料とした蒸留酒。そのまま飲むだけでなく、カクテルの材料として最も多く使われているものの一つ。
- ⑩ ; 子・丑・寅・卯・〇〇・巳・・・
- ⑪ ; 松尾芭蕉の「奥の細道」には、「越前の境、吉崎の入江を舟に 〇〇、汐越の松を尋ぬ。『終宵嵐に波をはこばせて 月をたれたる汐越の松』 (西行) 此一首にて、数景尽たり。もし一弁を加るものは、無用の指を立るがごとし」とあります。
- ⑫ ; 自分と他人。自分と自分以外の者。「〇〇ともに認めるところだ」とか言いますよね
- ⑭ ; ことわざで、「わずかばかりの努力や援助では、効果がほとんど期待できないことのたとえ」。ヒントは、水と石です。

## おしらせ

福井もっとしっとこ(8) 答え  
C  
フクイティタン・ニッポネンシス

9月26日(土曜日)『うららん2015』開催  
9月26日(土曜日)～10月25日(日曜日)  
10月 4日(日曜日)あわら市民体育祭:金津トリムパーク  
10月 7日(水曜日)運転者講習会 午後6時から:吉崎公民館  
■『国勢調査が始まります。』ご協力をお願いします。  
日本国内に住む、すべての人と所帯を対象とする(5年に1度実施される)国の最も重要な統計調査です。